



## 地域とあゆむ

# 『しいなプラン』



平成25年4月1日  
発行 研究部  
進路指導部

○「地域とあゆむ 『イーなプラン』」作成にあたって

このプランは、稲川支援学校でキャリア教育を推進する指標として作成しました。

現場実習受け入れや雇用などでかかわりのある地域の一般事業所（28か所）、障害者福祉施設（16か所）、秋田県内特別支援学校進路担当者（15名）、本校職員（平成23年度在籍34名）から、「就職・就業するために必要なと思われる力や条件」についてのアンケート結果を基に、「卒業時の高等部生像」をまとめました。

○「地域とあゆむ 『イーなプラン』」使用にあたって

このプランでは、稲川支援学校の児童生徒の教育的ニーズに照らし合わせ、全員が、ステップ2の力を身に付けられるように指導します。

ベースは、『イーなプラン』を使用するにあたって基礎となる部分です。

ステップ1の前段階となるので、児童生徒の実態等によっては、意識して指導します。

ステップ1では、ベースを踏まえて、気持ちや態度の育成を図ります。

ステップ2では、「付けたい力」を付けるため、自分に合った方法を習得し、「付けたい力」の強化を図ります。

ステップ3は、本校を卒業し社会人となるにあたり、必要な内容です。特に、進路希望として「一般就労を目指す」「就労継続支援A型を利用する」を選択した生徒には、実践力として身に付けられるように指導します。

このプランは、次の場合に照らし合わせて使用します。

- ①個別の指導計画の「重点目標」（3年間のスパンの目標）を設定する際に照らし合わせ、将来の姿（目指す姿）をイメージします。
- ②交流及び共同学習の目標を設定する際に、照らし合わせます。
- ③校外学習の目標を設定する際に、照らし合わせます。
- ④校内実習、現場実習、企業実習の目標を設定する際に、照らし合わせます。

上記指導において『イーなプラン』の「付けたい力」と関連させて、個々の目標や指導計画、学習等の実施計画を立てます。個別の指導計画や学習等の評価をすることで、『イーなプラン』を使用した評価とします。

## 「地域とあゆむ 『いーなプラン』」

ベース	付けたい力	項目	ステップ1	ステップ2	ステップ3
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">体調等に応じて生活リズムを形成する</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">身近な人と信頼関係を築く</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">場を共有する</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">環境に安心感をもつ</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">好きな物への興味・関心をもつ</div>	生活する力	身辺自立	身の回りのことを自分で行う力	身の回りのことの処理を習慣化する力 規則正しい生活を送ることに気を付ける力	清潔さや適した服装を意識する力 健康を保つ力
		挨拶応対	挨拶や返事をする力	その場に応じた言葉遣いや振る舞い方が分かる力	相手を意識した挨拶・行動をする力
		社会生活	学習や生活のきまりや習慣を身に付ける力	学校生活のきまりを守って生活する力	現場実習等で、職場でのルールを守る力
	人と関わる力	意思表現	自分の意思や感情を表現する力	自分に合った方法で、相手に伝わるように表現する力	問題が起きたときに、報告したり相談したりする力
		集団参加	身近な人とやりとりをし、一緒に活動する力	集団での役割を理解し、協力する力	リーダーに協力して話し合う力 決まったことに仲間と一緒に取り組む力
	考える力	自己選択	好きなもの、好きなことを選ぶ力	自分の個性・興味・関心や活動の目標に基づき、より良いものを選ぶ力	いくつかのやり方からより良い方法を選び実行する力
		判断行動	活動の見通しをもち、やり方が分かる力	周りの様子や手掛かり等を基に考え、行動する力	全体の様子を見て、周囲に声を掛けたり協力して作業をやり遂げたりする力
		認知知識	見る・聞く・操作する・行動の結果が分かる力	基礎的な知識を得る方法を学び、実際に使用する力	様々な経験の中から知識を習得し、作業に生かす力
	意欲をもって物事に向かう力	持続力	集中し、一定時間継続する力	集中力を持続し、最後までやり遂げようとする力	集中して与えられた仕事に取り組み続ける力
		自発力	やりがいや達成感を感じる力	少し難しいことに挑戦する力	苦手なことにも挑戦する力

地域の一般事業所・障害者福祉施設の方や、特別支援学校職員のアンケート結果をまとめて作成しました。

### 【卒業時に社会が求める高等部生像】

ベース	付けたい力	項目	卒業後に「福祉サービス」を利用する人	卒業後に「一般就労」を目指す人 「就労継続支援A型」を利用する人
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">体調等に応じて生活リズムを形成する</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">身近な人と信頼関係を築く</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">場を共有する</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">環境に安心感をもつ</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">好きな物への興味・関心をもつ</div>	生活する力	身辺自立	健康に気を付けて毎日生活する人	身だしなみに気を配る人
		挨拶応対	誰にでも挨拶する人	場や相手に応じた挨拶・行動をする人
		社会生活	施設でのルールを守る人	職場や社会でのルールを守る人
	人と関わる力	意思表現	周りの人に意思を伝える人	同僚、上司と意思疎通・会話をする人
		集団参加	仲間や職員と一緒に活動する人	職場の上下関係を理解し、従う人
	考える力	自己選択	自分のやりやすい方法を選択する人	効率の良いやり方を考え、選択する人
		判断行動	手掛かり等を見て活動する人	作業時間、納期を守る人
		認知知識	新しいやり方を覚える人	作業の内容、手順の変化へ対応する人
	意欲をもって物事に向かう力	持続力	一定時間、活動し続ける人	集中して与えられた複数の仕事に取り組み続ける人
		自発力	初めての活動・仕事にも進んで取り組む人	どのような作業にも進んで取り組む人

【ベース】 基礎となる部分

【ステップ1】 気持ちや態度の育成

【ステップ2】 方法の習得・強化

【ステップ3】 実践